

畜産環境アドバイザー研修ステップアップコースカリキュラム

畜舎汚水処理技術

月 日	時 間	講 義 名 ・ 研 修 内 容
1 日 目	13 : 00	開講式
	13 : 15～	汚水処理技術に係る各種の設定数値 堆肥化処理施設の維持管理・機能発揮に必要な各種設定数値の再確認
	17 : 00	現地研修対象施設の概要と問題点の把握 現地研修対象施設の資料（計算書・図面・仕様書等）を検討して施設の概要と問題点を把握する。
2 日 目	9 : 00～ 12 : 00	調査対象汚水処理施設による現地研修・調査 畜舎構造、清掃方法、現況飼養頭数、施設の現状・運転法・維持管理、現状の問題点等を調査・検討する。
	13 : 00～ 17 : 00	調査対象汚水処理施設の改善プラン立案 施設性能が不十分な原因の究明、経済的な応急改善策及び恒久的改善策の作成を数人のグループで行う。
3 日 目	9 : 00～ 12 : 00	作成した改善プランの発表・討議 各グループが発表した改善プランを全員で討議し、当該畜産経営に適した応急的改善策と恒久的改善策をまとめる。
	13 : 00～ 15 : 00	前処理に凝集沈殿分離を行う活性汚泥法処理 ミルクパーラー汚水の活性汚泥法処理
	15 : 15	閉講式

講師 財団法人 畜産環境整備機構 参与
畜産環境技術相談室長
本多 勝男